

教育ビジョン実行プログラム（素案）に寄せられた意見について

◇意見募集期間 平成18年2月19日（日）から平成18年3月6日（月）まで

◇提出方法別意見提出者数

提出方法	人(団体)数
窓口	137人
郵送	1人
ファクシミリ	0人
E-mail	7人
合計	145人

◇意見の内訳

項目	意見の内容	件数
1	教育ビジョン実行プログラム（素案）全体について	10件
2	基本的な考え方について	0件
3	中野区教育ビジョンの概要について	0件
4	プロジェクトについて（全体、I～X）	160件
5	その他	5件
	合計	175件

◇寄せられた意見の概要

NO.	意見の概要
●教育ビジョン実行プログラム（素案）全体について	
1	「ノーマライゼーション」などわかりづらい用語には、注釈をつけるなど、万人に分かりやすいようにして欲しい。
2	素案を読んで心に響くものがあった。「教育マイスター制度の導入」、「スクールサポーター制度の創設」、「幼児教育から義務教育への円滑な接続」に期待をもった。公立学校の使命を忘れず、自信と誇りを取り戻して欲しい。教育ビジョンの実現を期待し、応援していきたい。
3	幼児教育・学校教育ともにさまざまな施策をつくる際、区民・保護者とともに作り上げていく努力をして欲しい。（同趣旨他1件）
4	教育ビジョン実行プログラムは、教育の内容や質の具体策が示されていない。もっと具体的なものを示して欲しい。（同趣旨他1件）
5	もっと具体的な内容を示して欲しい。現状では、実行プログラムを作成していることを、他区へアピールしているだけのように感じる。教育の中野と言われるようなプログラムを作って欲しい。
6	各事業の表中の「期待される成果」は、「期待される教育的成果」とすべきだ。
7	表中の「期待される成果」の期待されるのは、いつの時点であるのかを明記すべきだ。
8	実行プログラムの策定日程が短すぎるのではないか。意見を取りまとめ、その内容について審議する時間が十分取れるとは思えない。

●プロジェクト I (幼児教育の環境整備) について	
○区立幼稚園の存続について	
1	区民から望まれる区立幼稚園は残して欲しい。(同趣旨他 3 4 件)
○幼児総合施設について	
1	幼児総合施設について、もっと具体的な内容を示して欲しい。(同趣旨他 2 0 件)
2	幼児総合施設は、区立として設置して欲しい。(同趣旨他 1 2 件)
3	幼児総合施設の内容の検討については有識者や保護者を入れての議論を時間をかけて行うべきだ。(同趣旨他 1 8 件)
4	幼児総合施設を他区のように作るならば、まずモデル園を作り幼児教育についての内容や分析を行ってから施設を作るべきだ。(同趣旨他 6 件)
5	幼児総合施設は親のニーズに対応する施設でなく、真に子どもの育ちを支えていく施設として欲しい。(同趣旨他 4 件)
6	区立幼稚園から幼児総合施設への転換に際しては、単学年化しない配慮をして欲しい。
7	民間の幼児総合施設を作ったとき、その内容や質のチェックは、どこが行うのか具体的に示して欲しい。
8	幼稚園を総合施設にするより、保育園を総合施設にするほうが経費もかからず、よいのではないか。
9	中野区には、“区民のために使いたい”とされる空き地があると聞いている。その土地を使い幼児総合施設を建設すればよいと思う。
10	子育て中の父母が自慢できる施設が中野区にできると良い。新宿区のように、家庭支援センターに幼稚園が併設している施設は良いと思う。
11	幼児総合施設へ転換する区立幼稚園での研究を、子どもの育ちやその場その場での教育の意味や結果を継続調査し、新施設に何一つ取りこぼすことなく生かしていくべきだ。
12	幼児教育に対する保護者のニーズは何であるのか考えると、幼児総合施設では担保できない。
13	幼児総合施設については、その内容についていろいろな面で子どもが縛られず、自然とふれあい、いろいろな物、人の大切さを忘れずに、伸び伸びと育つ環境で、遊び、学ぶ施設であって欲しい。また、親の交流の場であり、助け合い、協力できる施設であって欲しい。
14	幼児総合施設は、緑の木々などをたくさん使った施設にしてもらいたい。
15	幼児総合施設の必要性が何であるのかを示して欲しい。(同趣旨他 1 件)
16	わが子には障害があり、区立であるから安心して通わせていた。区立幼稚園を幼児総合施設に転換するというのが、今後不安がある。
17	幼児総合施設は、ある程度収入のある保護者の多様なニーズに対応する施設であって、収入の少ない家庭の子どもは幼稚園教育を受けるチャンスがなくなると思う。子育てしにくくなり、残念である。

18	幼児総合施設は、永年培われてきた区立幼稚園の教育を継承しながら、新しいニーズに対応する施設とすべきである。
19	幼児総合施設の運営に当たっては、永年幼児教育に携わってきた人材を優先して活用すべきだ。
○園児募集の継続について	
1	区立幼稚園はなぜ廃園されるのか。区民の気持ちを無視して来年度の募集を停止しないで欲しい。(同趣旨他4件)
○保育料について	
1	保育料は家計の負担にならないように考えて欲しい。(同趣旨他1件)
○保護者補助金について	
1	区立幼稚園の廃止に伴い、私立幼稚園の保護者補助金の増額を検討して欲しい。(同趣旨他1件)
○民営化反対について	
1	幼児教育において、民間が提供できるものは民間に任せるという考え方には反対だ。(同趣旨他2件)
○幼児教育の質の向上について	
1	幼児教育の質の向上とは何か、子どもにどういった力をつけさせようとしているのか、具体的にあげて欲しい。(同趣旨他3件)
○(仮称)子育て・幼児教育センターについて	
1	(仮称)子育て・幼児教育センターの取組みに「子育て及び幼児教育・保育に関する調査の実施」があるが、調査に際しては、保護者や有識者の意見を取り入れるべきだ。
2	(仮称)子育て・幼児教育センターの必要性は高いと思うが、保護者にとって使い易いセンターとなることを切望する。
○幼児教育のあり方(幼児教育プログラム等)の検討について	
1	中野区独自の幼児教育振興プログラムを学識経験者を交えて作成して欲しい。(同趣旨他3件)
○その他	
1	子どもの自主性を重んじる主体的な活動ができるような幼児教育を目指して欲しい。
2	これからの幼児教育を考えていく際には、幼児教育の専門家や現場の声を取り入れながら、できるだけ多く話し合いの場をもって欲しい。(同趣旨他2件)
3	幼児教育を向上させるなら、もっと明確で具体的な目標とそれに近づくための方法・手段を講じて欲しい。
4	サービス向上だけでは質の良い教育現場ができるとは思えない。子どもにとって本当に良い教育を考えて欲しい。(同趣旨他4件)
5	幼稚園では、子どもが自由にのびのびと遊びその中で色々なことを学んでいける環境をつくって欲しい。型にはまった保育はして欲しくない。(同趣旨他1件)

6	区立幼稚園の廃園説明の際、区が示した近隣私立幼稚園の就園率と、保護者が調査したものとの違いについて議員に指摘されているのに誤りを認めないのは納得できない。
7	教育ビジョンと教育について語るなら、まず教育を受ける子どもの保護者の声を聞かずして何を目指すのか。机上の空論で教育を語っても子どものためにはならない。
8	幼児教育に関しての区がとらえるニーズは、保護者サイドからは聞こえてこない。区が出したデータは実態と異なる恣意的なものであり、それを基にした実行プログラムは形だけで意味がない。出発点に戻り、区民との話し合いからやり直すべきだ。
9	区立幼稚園に関する方向性を明確に示して欲しい。
10	教育は、一定部分を公的機関で行うべきものであり、幼児教育に関しても同様である。
11	区のデータでは、私立幼稚園での障害児の受け入れもしっかりできているというが、現場とはかなりくい違いがある。データを見直す必要がある。
12	0歳から幼児総合施設に預け、親が子育てを怠ることがないように親への教育も考えて欲しい。
13	みずのとう幼稚園周辺でも、無宗教幼稚園を選択できるような保証をお願いしたい。
14	親への至れり尽くせりのサービスが必ずしも子どもにとって良いとは限らない。教育と親へのサービスはきちんと区別して考えるべきだ。
●プロジェクトⅣ(確かな学力を育む) について	
1	授業についていけない子どもが増えるのは、教師の進め方が速すぎるからだと思う。わかりやすい授業を行えば、いわゆるできない子の学力も伸びると思う。
●プロジェクトⅧ(文化芸術の創造・発信) について	
1	バレエ・ダンスを楽しんでいるが、自分たちだけで発表会ができないという子どもたち(大人も含む)を対象に、経済的な負担が少なく、発表ができる場を企画して欲しい。
●その他	
1	さまざまな検討をする際、区民の意見をもっと聞いて欲しい。意見交換会に行っても区側の一方的な説明ばかりで形だけの場となっている。
2	区民と行政側がきちんと話し合える検討の場、システムを作って欲しい。
3	品川区や足立区、杉並区など他自治体の良い面を是非参考にして検討・協議を重ね、実りある「子どもにやさしい中野区」を作って欲しい。
4	学校の週休2日制は、よくない。
5	子どもたちが安心して自由にのびのびと遊べる場を用意して欲しい。施設を増やしていくよりも、現在の児童館の機能の向上や利用内容、公園の安全面などを考えて欲しい。